

かんしや



10月号

お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2018
Vol.159

みんなで一緒にボランティア 14kgの成果に満足



8月17日(金)、諫早市社会福祉協議会では、使用済み切手整理ボランティア活動を実施しました。

この活動は、諫早市内の個人・団体・会社などで集めていただいた「使用済み切手」をボランティアが整理する活動です。

整理された切手は、収集団体に送付し、郵趣家や切手商の協力によってお金に換金され、アジアやアフリカなどの海外の保健医療向上のため、看護学校の教科書代や助産師学校の実習費などに役立てられています。

今回の活動では、昨年に比べ約3倍の高校生と一般市民の方90人が参加され、14.24kgの使用済み切手を整理できました。

参加者からは、「手軽にできるので家でもやってみたい」「これを機に他のボランティアにも参加したい」など、感想を寄せられました。

本会は、今後も使用済み切手の寄付を呼び掛け、使用済み切手整理ボランティア活動に取り組んでいきます。



「じぶんの町を良くするしくみ。」

平成30年度 赤い羽根共同募金

ご協力をお願いします。 運動期間 10月1日～12月31日



本年も10月1日から「じぶんの町を良くするしくみ。」をメインテーマに全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。

この運動は、誰もが幸せに暮らしていける「明るい社会」を実現するために、「思いやり」と「助け合い」の心から長崎県で始まり、全国で協調して実施されている募金運動です。

昨年は、皆さまのあたたかいご協力により、19,422,758円の募金をいただきました。心からお礼を申し上げますとともに、今年もあたたかいご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

長崎県共同募金会諫早市支会
支会長 宮本 明雄

目標額 21,110,000 円



募金方法

戸別募金・法人募金・職域募金・学校募金
街頭募金・イベント募金・個人募金等



市民団体からの募金の受け取り



学校募金の受け取り



街頭募金の様子

皆さまからの募金は、次のような事業に役立てられます。

○ 高齢の方のために

ひとり暮らし高齢者の集いへの助成、ふれあい食事サービスの助成など

○ 子どもたちのために

黄色い帽子の贈呈、修学旅行費の助成など

○ 地域での生活をより良くするために

子育てサロンの活動費助成、世代間交流事業の助成

○ 障害のある方のために

障害者福祉協会などの福祉団体への助成
高次脳機能障害者サロンの実施

○ 母子家庭の支援のために

母子寡婦福祉会への助成



災害時における支援体制の充実を目指して

～平成30年度諫早市民災害ボランティア講座開催～



災害図上訓練 (DIG) の様子



日本防災士会長崎県支部 川浪事務局長からの講義

8月25日(土)、諫早市社会福祉協議会は、平成30年度諫早市民災害ボランティア講座(第1回)を開催し、20代から80代までの幅広い年代の方々(67名)が参加されました。

この講座は、災害時に活動するボランティア並びに災害ボランティアセンターの運営にご協力いただける補助者の育成と、防災や災害ボランティアに対する市民意識の高揚を図り、いつ起きるかわからない自然災害に備えるものです。

第1回目の今回は、「防災への取り組み及び災害図上訓練(DIG)」と題して、専門的な知識と技術により各地の被災地支援にあたっている特定非営利活動法人 日本防災士会長崎県支部の川浪事務局長様、下村監査様から、講義をしていただき、標高を表した等高線表示の市内の地図やハザードマップを見ながら参加者全員で災害リスクをイメージ(見える化)し、日頃からの災害に対する予防策や対応策について考えました。

参加された方からは、「災害時の避難場所や経路をあらかじめ考えて準備していく必要性がわかった。」などの感想がありました。

平成30年度出口ボランティア表彰奨励賞

～ボランティアを奨励します!～

対象者	市内に住む高齢者、障害児(者)、児童及び母子家庭などを対象としてボランティア活動を行っている市民です。
対象となる活動	地域福祉の増進に資するボランティア活動で、次の5項目すべてに該当する活動です。 ① 自由な意思に基づき実践されている。 ② 金銭や名誉の対価を求めない。 ③ 営利、宗教、政治活動のいずれにも結びつかない。 ④ 活動実績が3年以上あり、継続して行われている。 ⑤ 過去に本事業の適用(本奨励賞の交付)を受けていないこと。
募集期間	平成30年9月19日(水)から平成30年11月21日(水)まで。
推薦書の設置場所	市役所本庁福祉総務課、各支所地域総務課及び市ボランティアセンター(市社会福祉協議会内)に備え付けています。
応募方法	推薦書を市役所本庁福祉総務課又は各支所地域総務課までご提出ください。
奨励の内容	表彰状と副賞として1奨励者あたり団体10万円以内、個人5万円以内の奨励金が交付されます。
問い合わせ先	諫早市役所 福祉総務課 電話 0957-22-1500

伝言板

諫早市シニア(高齢者)美術手工芸作品展開催のお知らせ

高齢者の日頃の創作活動による作品を展示することにより、高齢者の創作意欲の向上を図り、生きがいを高めることを目的に作品展を開催します。

高齢者のすばらしい作品が多数出展されますので、市民のみなさまのご来場をお待ちしております。

会場：地域福祉センター上山荘
 開催日時：平成30年10月11日(木)～18日(木)7日間 午前10時～午後4時
 ※10月14日(日)は閉館
 問い合わせ先：諫早市社会福祉協議会 上山事業所 TEL 23-2488

平成30年度諫早市民災害ボランティア講座(第2回)

諫早市社会福祉協議会では、災害ボランティア並びに災害ボランティアセンターの運営にご協力いただける補助スタッフの育成を目的に講座を実施します。
 みなさん、ぜひご参加ください。

日時：平成30年10月20日(土) 午前9時30分～正午

場所：諫早市社会福祉会館 多目的ホール

活動内容：①【活動発表】午前9時30分～午前10時

「ひとりで始めた災害支援活動」

活動発表者：NPO 法人 有明支縁会

②【講演】午前10時10分～正午

「災害ボランティア及び災害ボランティアセンターの役割を学ぶ」

講師：朝倉市社会福祉協議会

対象：次のいずれかに該当する高校生以上の者

①市内に在住する者

②市内の事業所に勤務する者

③市内の高等学校に通学する者

申込方法：電話にてお申し込みください

申込先：諫早市社会福祉協議会 地域支援課

申込締切日：平成30年10月11日(木)

ご寄付ありがとうございました

平成30年8月1日～平成30年8月31日受付分
 次の皆さまから、心温まるご寄付をいただきました。

ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切に使用させていただきます。

香典返し

- ▼ 中山 卓久様 (飯盛町) 【亡母 スエ様】
- ▼ 吉野 政義様 (福田町) 【亡妻 三重子様】
- ▼ 田崎 巖様 (高来町折山) 【亡兄 壽一様】

平成30年7月豪雨災害義援金寄付者

- ▼ いきいきサロン笑みの会有志
- ▼ 認知症の人と家族の会諫早つつじ会
- ▼ NPO 法人 K.H.G ケイコム
- ▼ スーパー D'ステーション諫早店
- ▼ 諫早市老人クラブ連合会

上記寄付者以外にも、諫早市社会福祉協議会が設置する募金箱に多数の義援金のご協力をいただいております。ありがとうございます。

編集発行 社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地

TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101

ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>

(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

Facebookを開設しております♪ 最新情報を発信中!!



諫早市社会福祉協議会



10月のふれあい福祉相談

暮らし、財産、権利擁護に関する心配ごとなど、何でもおたずねください。

一般相談	開設日	月曜日～金曜日(祝日を除く)
	開設時間	午前10時～午後3時
無料専門相談	開設日	10月26日(金) 司法書士
	開設時間	午後1時30分～4時
場所		諫早市社会福祉協議会 【電話】24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。